



きくざとあきお 喜久里 昭夫 さん(右)
久米島出身、久米島高校や具志川中学などで音楽教員として勤務。退職後は漁師になる夢を叶え、半農半漁の日々を送られています。定住サポーターズ・ハルサー(畑人)同好会では「キクさん」の愛称で、畑を貸して下さったり、野菜の育て方を教えて下さっています。

おおたかつゆき 太田 克之 さん(左)
東京都出身。沖縄県庁勤務後、縁があり和牛繁殖農家として久米島に移住。定住サポーターズ・みーしまんちゅ(新島人)の会長として、移住者と島の人をつなぐ活動をされています。

Q.移住定住推進アクションプラン「久米島ドリー部チャレンジ!」のチームの一つ「定住サポーターズ」と、その中のサークル「ハルサー同好会」としてお二人とも活動されています。発足の経緯を教えてください!

A.太田さん:移住者の中には、例えば大きな台風を体験し怖くなって帰ってしまうという人がいたけど、心構えや事前情報といったケアがあれば防げたかもしれないな、と。そんなケアができるような移住者の集まりがあればいいなと、漠然と思っていました。昨年の移住定住推進の会議を経て「定住サポーターズ」というチームを立ち上げるようになりました。

そして、サークルみたいなことをやろうと思った時に、一番最初に思い浮かんだのが畑。畑をやりたいけど、土地の借り方や育て方がわからない人もいて聞いていました。先生つきの畑の同好会ができないかと思い、キクさんをお願いしてみたら快く受けて下さり、ハルサー同好会が発足しました。

Q.どんな想いで活動されていますか?

A.キクさん:久米島はどんどん人口が減少していく中で、都会から久米島が好きだと言って来てくれる人もいます。でも大都会から田舎に来て、ショッピングや遊ぶ場所、少ないですね? どんな人でもいづらかストレスが溜まってしまふ。野菜づくりを通して、少しでもストレスが和らいで、久米島にさらに魅力を感じてもらい、最終的には定住までつながれば本望です。

Q.活動をはじめてみてのご感想は?

A.キクさん:最初はそんなに皆一生懸命出来ないだろう、私が頻りに周っては草とったり水やったりしなきゃいけないかな、と思ってたけど、みんな輪番制にしたりして一生懸命やってるからびっくりしました。

太田さん:今後は、やりたい人がどれくらいいるか、人数が増えそうなら、キクさんに加え仲里側にもう一人協力してくれる人がいれば、2箇所2グループで活動するのもいいな、と思います。

Q.よその人が移住してくることへの抵抗はありませんか?

A.キクさん:これからはどんな田舎でも国際社会になっていきます。人によっては怖いとか抵抗を感じる人もいますが、今の社会はどこでも一緒。それよりも人口が増えて、町が活気づいていくことの方が大事なかな、と思います。

Q.久米島の魅力は何でしょうか?

A.キクさん:久米島は、コメの島。歴史的には沖縄本島の方から出稼ぎに来たような時代もあったらしい。水の豊富な島、自然の豊かな島、そして人情の豊かな島であると思う。この3つが非常に素晴らしい島なんじゃないかと思っています。

太田さん:小さい島なのに、日本一のもの、唯一のものがいくつもあるのが驚き。たとえば紬やクメジマボタルとか。歴史、文化、自然的に唯一のものが残っていることがすごいと思います。

今回のインタビューは石坂でサポーターは



ありがとうございました!

もっと詳しく読みたい、他の方のインタビューも読みたい方は、「久米島 島ぐらしガイド」で検索

島コニュース

新しい移住の枠組み「共創移住」をはじめました!

共創移住とは、やりたいことのある移住希望者の方と、事業パートナーを探している島の人をつなぐサービスです。具体的には、共同創業や新規施設の立ち上げ、事業継承、後継者募集など。枠組みを固定した求人や雇用関係ではなく、パー

トナーと一緒に、柔軟に仕組みを考えていけるような人を募集することができます。やってみたいことがあり、協力者やパートナーをお探しの方は、お気軽に島ぐらしコンシェルジュまでご相談下さい。



お問合せ

企画財政課 移住定住相談窓口 「久米島 島ぐらしコンシェルジュ」

HP: <http://www.shimagurashi.net> 「久米島 島ぐらしガイド」で検索
活動場所: 仲原家(久米島町字真謝20) / 毎週火~土 10時~16時 / 土日祝休み
Tel/Fax: 098-894-6488 Mail: info@shimagurashi.net
Facebook: 「久米島 島ぐらしコンシェルジュ」 Instagram: 「kumejima_shimagurashi」



【学習センターにゆ〜す】

K.G.C

1年生も大健闘! 全国英単語王決定戦!!



8月18日「単語王No1決定戦 公営塾全国大会!」が開催され、全国の公営塾のライバルとテレビ電話方式で熱い戦いが繰り広げられました。総合順位ではベスト3に一步及ばず……というところでしたが、3年生の饒平名唯さん(満点)をはじめ、1・2年生の活躍が光りました。次回は優勝目指して頑張ります!

左から大田勇慶くん(1年)、饒平名唯さん(3年)、吉永愛里さん(1年)

塾内上位入賞者

- 1位 饒平名唯…300点(満点)
- 2位 吉永愛里…298点
- 3位 大田勇慶…293点

全国公営塾の成績

(各地域上位5名の総合点)

- 1位 阿賀(新潟) 1497点
- 2位 白馬(長野) 1488点
- 3位 只見(福島) 1208点
- 4位 久米島(沖縄) 1156点
- 5位 今帰仁(沖縄) 840点



吉永愛里さん

初めて単語テストに挑戦して約一ヶ月くらいで300個の英単語を覚えました。練習の時は280点台がベストでしたが、本番では2問ミスで298点取れて良かったです。次も頑張ります!

空飛ぶ図書館をプロデュース!



「空飛ぶ図書館」には行かれましたか? 今回、塾生3名が考えたテーマを元に本を置かせていただきました。どんな本が読みたいかを島の人に聞き取りして、テーマを考えたところ、当日には7割を超える貸出率を記録でき、生徒が自分の地域の事も知る良い機会にもなったのではと思います。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました!!

左から橋本花凜さん(1年)、仲本翔くん(1年)、仲道真翔くん(1年)



会場にて、大人顔負けのレイアウトを施す仲本翔くん



仲本翔くん

親子で来る方が多いと思っていたら、意外にも様々な年齢の方が来ていたこと、怖い話を読んで涼しくなろうと考えている人が多いのか、ホラー系の本が人気だったことが印象的でした。

お問合せ

企画財政課「久米島学習センター」

Tel:080-2128-7114 Mail:kumejuku@gmail.com
HP: <https://kumejuku2015.wordpress.com> Facebook: 「久米島学習センター」

